



## スタッフのつぶやき

サポートのスタッフが、読者の皆様へ一言お話しさせていただくコーナーです。

### 老齢SEのつぶやき - 幻想的な見積

最近では後進に道を譲るべくゆるい働き方になっておりますが、中心となってやっていた頃は多くのお客様に出向き、どのようなシステムを構築していくのかお打ち合わせしておりました。そんな中でしばしば遭遇したのが、いわゆる“オフコン”からの入替案件。見た目はサーバーも端末も普通のWindowsに見えますが、本来のオフィスコンピュータで動作していた姿をそのままエミュレータと言われる環境に封じ込めてそのままの姿で動作させている訳です（Windowsのカラフルな画面に黒い窓が開いていてオフコンの処理画面が表示されている、そんな感じ）。

オフコンの世界に対し私たちが手がけるパソコンの世界はオープン系と呼ばれ必要な時に必要な情報を取り出せることを是としています。必然的にお打ち合わせでは“現在オフコンでは月末になったらこれだけの帳票が出力されるんや”と山ほどの帳票が登場します。売掛残一覧表などあって当たり前のもも当然含まれますが、一方でぱっとみた感じでは違いがわからないよく似た帳票も散見されます。出力の仕訳方法が違う、順番が違う、ある項目だけ採用している数値が異なる、といったものです。とりあえず必要だから、というので持ち帰り開発費用見積の元となる工数（作業時間）を算出するための明細表を作成するのですが、これらはまるで幻想のごとく見れば見るほど同じに見えてくる…。

次回、私が呼ぶところの“幻想的な見積”を持参し驚いてもらった上でさらに突っ込んだ話をします。この似たような帳票は一体どなたが必要とされているのでしょうか？ というのもオフコンの世界では月末になったら所定の帳票が無条件に発行されるのでそれを綴じている、というケースが多いのです。結局オチとしては以前は〇〇部長が見てみたいだけ今では誰も見てないみたいや…(^\_^); まあシステムの入替は断捨離のよい機会でもあるのだと思います。

ちなみに私が“幻想的”という言葉を出したら相当な見積額になることは覚悟しておいて下さいね。 (特販部 山口)




## IT雑情報 【ドッキングステーション】

このコーナーではITに関わるいろいろな情報をお届けします。



外出やテレワーク、社内の打ち合わせや会議でノートパソコンを持ち運ぶ際、ノートパソコンとケーブルの抜き差しが煩わしくありませんか？

ノートパソコンにはいろいろなケーブルがささっていますね 

ドッキングステーションを使えば、ケーブル一本の抜き差しでパソコンの持ち運びや在宅勤務ができます。社内のデスクをフリーアドレス制に移行したい方にもおすすめです。



ドッキングステーションは、USBハブに近い存在ですが、USB端子だけでなく、外付けディスプレイ用のHDMI端子や、有線LANケーブル用の端子、SDカードリーダーなどが一つにまとまっています。

USB Power Delivery(USB PD)に対応しているノートパソコンであれば、ドッキングステーションから充電ができる物もあり、その場合は電源アダプタも不要になります。

パソコンとの接続方法はUSB A または USB Type-C で接続しますが、最近のノートパソコンには、Type-Cポートが付いていることが多いため、Type-Cドッキングステーションが主流になってきています。



小型のモバイル型と比較的大きな据置型があり、価格帯はモバイル型で5,000～10,000円ほど、据置型で6,000～40,000円ほどと、なかなかピンキリです。

接続できる端子数や種類などによって価格が変わります。

様々な種類のものがありますので、一度お店やネットで探してみてください。

「どれを選んだらいいかわからない・・・」という方はお気軽にご相談ください。

いろいろなドッキングステーション

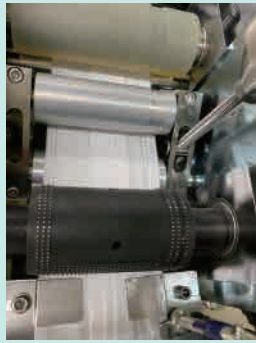


お伺いした会社  
お話を伺った方  
会社の所在地

株式会社山口精機製作所  
取締役社長 山口 誠 様  
本社 〒621-0013 京都府亀岡市大井町並河 3-16-13  
河原林工場 〒621-0007 亀岡市河原林町河原尻下五舟 4

連絡先など  
メールアドレス  
ホームページ  
事業内容

TEL:0771-23-0531 FAX:0771-24-4743  
m-yamaguchi@yamaguchi-seiki.com  
https://yamaguchi-seiki.com/  
精密機器・精密部品製造、マスク製造



マスクの生産マシン

今回は、京都府亀岡市にある(株)山口精機製作所さまの河原林工場をお訪ねしました。山口精機製作所さまは、山口社長のお父上が創業なさった会社で現社長は2代目とされます。もともとお父様が島津製作所にお勤めされていて、そこから独立されたそうです。当初は島津製作所の下請けとして金属のバリ取りなどの仕上げ作業を請け負っておられたそうですが、やがて島津製作所の数多くの下請け外注先などからの仕事が増え、金属加工や切削部品加工などの仕事が増えていき金属加工業としての事業領域が確立していったそうです。

やがて分析装置の一部の組立などを請け負うこととなり、金属加工だけではなく機械装置の組立などにも領域を広げます。自動販売機のオーバーホールを手掛けたり、生産設備の製造を担ったりしていく中で、機械のこと、メカニックなことを学んでいったとおっしゃいます。そして島津製作所だけではなく、コンデンサ製造メーカーなどからも生産設備の製造を請けるなど、生産設備製造業としての地位も獲得されて行かれました。

『当社はメインが精密部品加工なので、その技術を活かして生産設備の製作もやっていくことが出来るのが強み』とおっしゃっています。

はじめの頃は依頼先から図面をもらって製造(組立加工)する形態が多かったそうですが、今では自社で設計して製作まで行うことも多くなってきているそうです。いろいろなところから依頼があって独自の機械を作る。そういった仕事を伸ばしていきたいとおっしゃっていました。

昨年、新型コロナウイルス感染症の拡大でマスクの需要が急増しました。国内においてマスク不足が深刻になり、一時期、大変高額で売られたときもありました。マスクの製造機械はほとんどが中国製だそうです。なんとか自社でマスク製造機を作れないものかと思い、まず中国製の機械を導入してみました。そして、それを見本として自社製造に取りかかりました。やはり中国製のものはできが悪く、歩留まりも良くなかったそうです。それらの欠点を解消して自社製のマスク製造機を作るのに半年ほどかかりました。世の中でマスク不足が叫ばれていたので、導入した中国製の機械でマスク製造も行ったりもしていろいろと忙しく、本来なら3ヶ月ほどで出来るのに半年もかかってしまったとおっしゃっていました。

メーカーから請ける仕事は相手先にメンテナンス要員がいる場合が多いのだそうですが、小規模な会社やマスク製造をやるという会社ではメンテナンス要員がいないと考え、マスク製造機にリモートメンテナンスが出来るようにWebカメラを取り付けて、リモートで調整などの指示が出来るようにしたのだそうです。これからはこのマスク製造機を積極的に販売していき、良質な日本製のマスクの供給体制確立の一翼を担いたいとおっしゃっていました。

また一方、レストランのドリンクバーにあるジュースディスペンサー(お客が自分でジュースなどを注ぐ装置)はメーカーにメンテナンス部隊を持っていないところが多く、そのメンテナンスを担う事業も始めておられます。今般、その事業の管理システムを当社の『@B@B@』をベースにカスタマイズして導入させていただくことになりました。

機械づくりと精密部品加工。ものづくりが出来ないと部品加工が出来ない。機械づくりが出来てこそ部品加工に生きてくる。とおっしゃっており、部品加工と機械メーカー、その相乗効果でますます業績が向上することを念じております。(米田)



山口社長



いっちょかみ

## “一丁啮”が行く!

第151回:ワクチン

新型コロナウイルス感染症への罹患予防のワクチン接種が進んでいます。今この記事を書いているとき、65歳以下への接種券の発送が順次始まっていると報道されています。(地域によって差はあるようですが)皆様方のところには接種券が届きましたか?

私は65歳以上ですので5月半ば頃に接種券が届き、5/20から始まった京都市の予約サイトでの予約を試みたのですが、開始時刻を勘違いして気がついてログインしたときには既に満杯になっていて予約できませんでした。🙄 次の予約受付は5/31から始まると言われましたが、1回目の時に電話やアクセスが殺到して混乱したことから、希望者はすべて一旦受付をして、市役所の方で場所と日時を割り振って、後日(接種日の1週間ほど前に)電話で連絡するということになりました。1週間前に『何月何日、どこどこに来い』と言われても暇な人はいいけど、仕事してる者にとってはそう都合良くその時間に指定場所に行けるとは限らないので、京都市のやり方に少々文句を言いながら、自宅が京阪電車沿線なので大阪中之島まで行きやすいこともあり、大阪中之島で自衛隊が設営している大規模接種会場に申し込むことにしました。京都府民まで予約枠が拡大された時にネットでログインしたのですが、まったく混み合っていないくて、希望の日時で予約することが出来ました。ということで、6/8に無事に第1回目の接種を終え、2回目は7/9に受けることになっています。

接種後の痛みや発熱もまったくなく、また、接種会場の段取りなども極めてスムーズで(さすが自衛隊(^o^))、順調にいった良かったと喜んでおります。皆様も一日も早く接種が出来ますことを願っております。(一丁啮)

### 編集後記

東京オリンピック・パラリンピックが、いろいろな意見がある中で、いよいよ開催される方向で進んでいます。個人的には世紀の祭典が自国で開催される千載一遇の機会なので、盛大な盛り上がりの中で開催されるのがいいと思っているのですが、この状況下ではなかなかそうもなりそうもありませんね。ま、しかし、やる以上は感染拡大も防いで、成功裏に終わって欲しいものです。